

エコロ委員会ニュース NO.9



エコロン

生活クラブ生協フェスタに参加しました～

11.17 (日) 花博記念公園鶴見緑地 ハナミズキホール

大人気だった玉ねぎ・人参の詰め放題、生産者・職員・組合員の食べ物の出展、子どもの遊び場など楽しい一日を過ごせましたでしょうか?!

◆エコロ委員会

乳がんキットによる触診体験では「今は授乳中なので終わったら受けてみようかな」と言われた方もいました。男性もしかりです。大丈夫とは思わずに検診を受けましょう。!



◆子育てひろばサポーター部会

紙コップと傘のビニール袋を使った工作「ももこさん」を作りました。子どもたちはサポーターに教えてもらいながら作ったり、親と一緒に作ったり。傘袋に絵を描いたりシールを貼ったり、子どもたちの自由な想像力に感動しました。

◆託児リーダー部会

牛乳パックで作った積み木や紙コップで作ったけん玉など、手作りおもちゃで思い切り身体を使って遊んでもらいました。

エコですね



◆がっこう部会

竹工作の作品やアカハライモリを展示し、ひまわりの種の収穫体験をしてもらいました。がっこうの活動に興味を示す方もいて、来年がっこう生が増えるのが楽しみ!

◆香里ブロック居場所づくり部会(よりみち)

ステージでバルーンアートを披露。大きな花や、剣・動物を作り、ウクレレ伴奏で「よりみちのうた」を歌いました。ブースでは約140人の子どもたちがバルーンアート体験を楽しみました。小学生のボランティアさんも受付として大活躍!



裏面もみてね!

キリトリ

エコロ共済加入申請書

申込日

年 月 日

戻り先: 茨木本部エコロ事務局

お名前

組合員コード

※記入された情報は規則に沿って管理し、生活クラブ生協大阪の活動以外の目的には使用しません。

お問合せ先 生活クラブ生協大阪組織運営課 072-641-5561

エコロ共済とは？

加入者どうしてたすけあう、生活クラブ生協大阪独自の共済です

毎月のあなたの100円が誰かを支えるだけでなく、
あなたのいざという時にエコロ共済加入者があなたを支えます

エコロ共済の毎月の掛け金100円はこんなことに使われています。

- ①「活動保障」……配達当日の消費材の破損や盗難で生じた被害実額の保障、健康診断補助など
 - ②「暮らしのたすけあい」…高齢者宅への牛乳の配達や瓶の返還（同じグループの組合員）など
 - ③「助成金」……子育てひろばの運営費や居場所の家賃・光熱費、エコロ講座の講師料など
- この3つの柱で、たすけあいの仕組みづくりと地域づくりの取り組みに活用されています。

エコロ委員会ではエコロ共済制度の見直しをしています。
組合員の皆さんがおたがいさまの関係でたすけ合えるように
話し合い、より良い制度にしていく努力をしています。



エコロ共済
ガイドブック



エコロ共済 HP

10月22日ライフプラン連続講座①

「元気な時に考えておきたいエンディングとお葬式」のテーマで開催しました。参加したのは37人。シニア向けのテーマにもかかわらず、若い世代も親世代のことを考えて参加されていました。ご夫婦で参加された方は「もしも同時にわたしたち夫婦に何かあったときに…」と思ったのがきっかけだそうです。

エンディングノートは元気な時に考えておきたいもの。気持ちが変わっても書いたことを消さずに修正をしていくことで考えの変化が記録されます。印象に残ったのは「エンディングノートは残された人への感謝を表すもの」という言葉でした。

自分にも当てはまるのでエンディングノートを記入しようと思うのですが目の前にするとなかなかペンが進みません。将来、子供には迷惑をかけたくないと思っていますが、結局頼ってしまうことになるのかな～なんて考え出したら書けなくて…おっと、これは私の独り言。

相続や一日葬、家族葬などはここ最近経験をしてきたので、もう少し早く知りたかったー。みなさんも早めに知っておいて損はないですよ。

私たちエコロ委員会は、組合員同士の助け合いについて考えて活動をしています。

一緒に活動しませんか？ 気になった方はエコロ事務局にご連絡ください。

➔ 072-641-5811(FAX可) 月、水、金 10時～15時